

転写厳禁

第2回 Vectorworks 操作技能マスター認定試験

筆記試験問題 (抜粋)

出題概要

- 試験問題および解答用紙は Windows、Macintosh 共通です。
- 問題文の挿絵は、Vectorworks Designer with Renderworks 2009J を使用しております。
- 制限時間は 60 分です。
- 問題は 5 部門で構成されています。
- 各部門の過半数以上が正解、かつ全体で概ね 7割以上の正解を合格とします。
- 各部門の問題数は以下の通りです。答えは全て解答用紙に記入してください。

部門	問題数	配点	合格基準
Vectorworks Fundamentals 環境部門	4 問	15 点	8 点以上
Vectorworks Fundamentals 基本部門	17 問	65 点	33 点以上
Vectorworks Fundamentals 活用部門	2 問	5 点	3 点以上
Vectorworks Designer 部門	2 問	5 点	3 点以上
Renderworks 部門	3 問	10 点	5 点以上
全体		100 点	概ね 70 点以上

以下、必ずご記入ください

受験会場	<input type="checkbox"/> 東京	<input type="checkbox"/> 大阪
受験番号	VWM02-100724-	
受験者氏名		

認定試験実施機関

Vectorworks 日本語版総販売元 エーアンドエー株式会社

Q2

各 1 点 (4 点)

テンプレートファイルについての説明です。語群より記号を選び文章を完成させてください。

(1) メニューから「テンプレート保存」を選択すると、保存先の階層は (2) フォルダが選ばれています。(2) フォルダに保存したテンプレートは (1) メニューの (3) コマンドを選択するとダイアログ内の「テンプレートを使用」に一覧表示され選択できます。(2) フォルダ以外に保存されたテンプレートは (1) メニューの (4) コマンドで開きます。

語群 :	ア. デスクトップ	イ. 取り込む	ウ. Templates	エ. 開く	オ. 新規
	カ. Workspaces	キ. ファイル	ク. Plug-in	ケ. VectorWorks	コ. ウィンドウ

1	2	3	4

Q3

各 1 点 (4 点)

レイヤについての説明です。他のレイヤの図形が編集可能な場合は○印を、不可能な場合は×印を記入してください。

1. 他のレイヤの縮尺が異なる場合
2. 他のレイヤのビューが「2D／平面」になっている3D図形を編集する場合
3. 他のレイヤのビューが「2D／平面」以外になっている場合
4. 「他のレイヤを...」の設定が「表示」になっている場合

1	2	3	4

Q 2

各 1 点 (4 点)

2D 図形の面の色を属性パレットから変更しているにも関わらず、色が変わらなくなってしまった。原因として当てはまるものには○印、当てはまらないものには×印を記入してください。

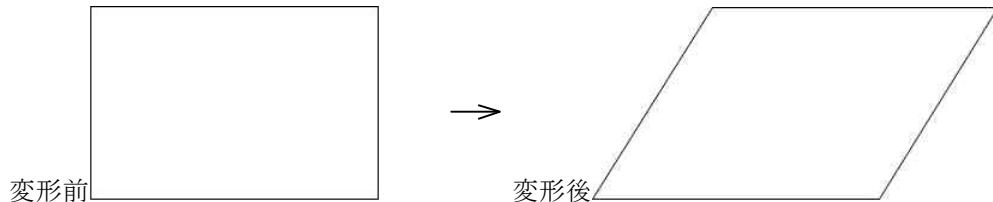
1. クラスの設定でグラフィック属性を使っている。
2. 図形がロックされている。
3. カラーレイヤが設定されている。
4. OpenGL でレンダリングされている。

1	2	3	4

Q 7

各 1 点 (4 点)

下図のように 2D 図形を変形しました。変形後のようにできるツールには○印、できないツールには×印を記入してください。底面の長さは変形前と同じでなくても良いものとします。



1. 2D 変形ツール
2. スキューツール
3. リサイズツール
4. 面取りツール

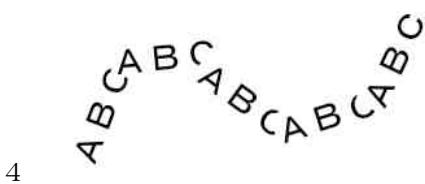
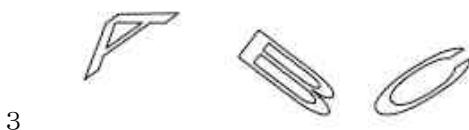
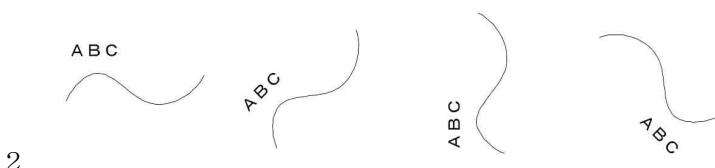
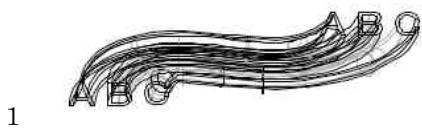
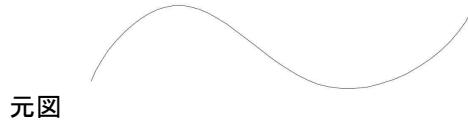
1	2	3	4

Q13

各1点（4点）

下の元図から変更を加えました。それぞれ使用したコマンドを選択し記号を記入してください。

A B C



ア. パステキスト

イ. 配列複製コマンド

ウ. パス複製コマンド

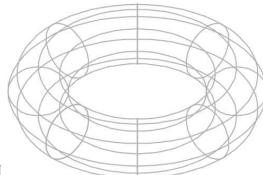
エ. 文字列を2D図形に変換して3Dパス図形コマンド

1	2	3	4

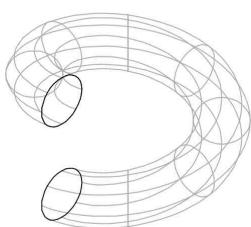
Q14

各1点（4点）

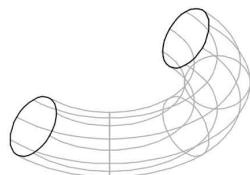
回転体の元図にデータパレットで変更をかけました。それぞれどの項目に変更をかけたのか該当する項目を選択し記号を記入してください。



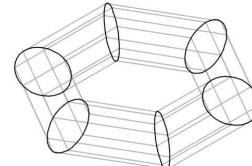
元図



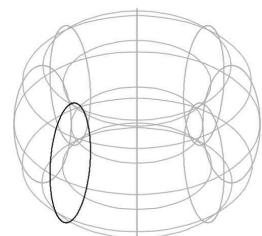
2



3



4



ア. 円弧角

イ. 分割角

ウ. 高さ

エ. ピッチ

1	2	3	4

Fundamentals 活用部門

配点 5 点

Q1

各1点（4点）

ファイルメニュー>取り込む>ワークシート…で取り込めるファイル形式には○印を、取り込めないファイル形式には×印を記入してください。

1. Excel ブック
2. CSV (カンマ区切り)
3. テキスト (スペース区切り)
4. Web ページ

1	2	3	4

Designer 部門

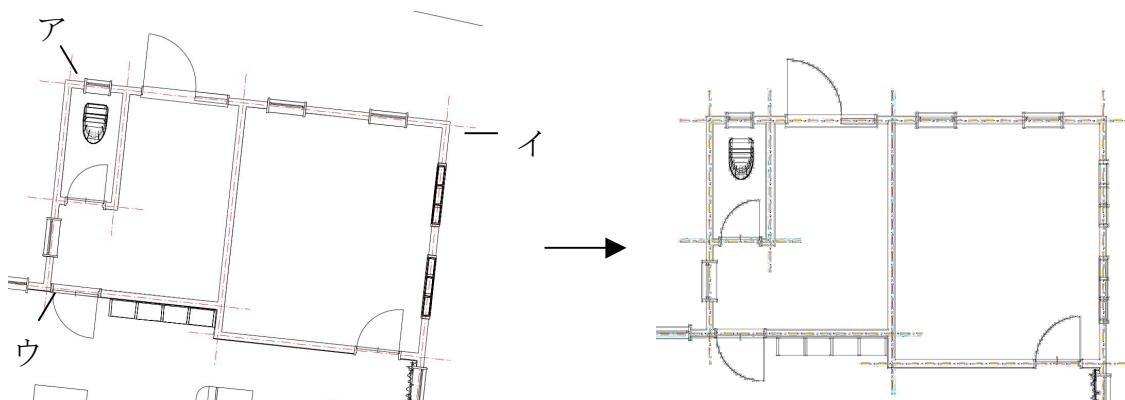
配点 5 点

Q 1

各 1 点 (4 点)

以下は図面を回転コマンドについての説明です。語群より記号を選び文章を完成させてください。

平面を回転させるには、ビューメニュー>平面を回転 を選択するか、表示バーの(1)をクリックします。マウスで元図の(2)をクリックして回転の中心を決め、次に(3)をクリックすると回転後の図と同じ向きに図面が回転されます。画面の(4)に図面の回転角度と方向を表すX-Y軸指標が表示されます。



語群： ア. ア イ. イ ウ. ウ エ.
 ク. 左下 ケ. 右上 コ. 左上



キ. 右下

1	2	3	4

Renderworks 部門

配点 10 点

Q 3

各 1 点 (5 点)

以下は Renderworks の説明です。正しい説明には○印、間違った説明には×印を記入してください。

1. レンダーカメラの編集設定は、データパレットの他にビジュアライズパレットの編集からもおこなえる。
2. 環境設定でレンダリング時に光源を表示しないように設定できるが、面光源／線光源の形状はレンダリングされる。
3. HDRI ファイルを背景放射光として取り込む場合は、リソースブラウザから取り込む。
4. 疑似画像のテクスチャであれば、属性マッピングでテクスチャの回転ができる。
5. Distribution ファイルはカスタム光源で利用でき、それ以外の光源に利用できない。

1	2	3	4	5